東陽の旋風（かぜ） ～自律貢献～

令和６年３月１５日（金）No ４３発行
文責：松本　卓也

この仲間と一緒に笑い合った日々は、私の大切な思い出です

爽やかな春風に吹かれ、校庭の草花も色づき始めました。早春のこの佳き日に、第55回卒業証書授与式が行われ、10名の卒業生が東陽中を旅立ちました。卒業証書授与では、希望に満ちた眼差しで証書を受け取る一人ひとりの姿に、成長を改めて実感しました。

送辞：「私たちは、たくさんの場面で先輩方に支えられてきました。先輩方にとっては何気ない一言、思い出の一場面だったかもしれません。しかし、私たちにとっては、一生忘れることのない宝物になりました。私たち在校生は、先輩方が築かれてきた東陽中の良き伝統を守り、さらに発展させるよう努力していきます。」　生徒会長　Tさん

答辞：「在校生の皆さん。私たちに力を与えてくれてありがとう。信じてくれてありがとう。皆さんがいてくれたからこそ、私たちは最高学年としての自覚をもち、頑張ることができました。いつもそばにいてくれた家族。私たちのことを第一に考え、一番近くで応援してくれてありがとう。心配をかけることもあったと思いますが、どんな時も味方でいてくれて、励ましてくれたことが、とても心強かったです。3年生のみんな。この仲間と一緒に笑い合った日々は、私の大切な思い出です。うれしいことも互いに分かち合ってきた10人の特別な仲間。勇気をもって新しい一歩を踏み出しましょう。今まで、本当にありがとう。」　前生徒会長　Iさん

「きっとまた会おう　あの街で会おう　僕らの約束は　消えはしない　群青の絆～♪」明日から離ればなれになる友、先輩・後輩を思う歌声や、「○○を笑顔にしてくれてありがとう。」我が子を思う愛情溢れる保護者代表挨拶に会場にいる皆の涙腺が崩壊しました・・・。「感動の卒業式でしたね。」「教育の力はすごいね。」ご列席いただいたご来賓の皆さまからのお言葉です。10名の卒業生のみなさん、これで本当にお別れです。旅立つ君に、未来が幸多からんことを願っています。

“卒業、おめでとう！”

第4回学校運営協議会

6日（水）、東陽中校区小中一貫・連携教育「第4回学校運営協議会」を東陽小で行いました。①東陽小・中学校の取組について（学校評価下期を受けて）、②来年度の方向性について、③その他　の3点について熟議がなされ、「東陽町を大好きなのな児童生徒を育てる」ために、学校、地域まなどま意にづさのを皆席うごと意も学の東陽「地域」思をて、だいご域「た会員ごがの出とり来てま、ざごもめと子まし大変とをい託いおき、ました。

小中合同寺子屋

11日（月）、中学校の職員と生徒が小学校にお邪魔して「toyo寺子屋（全員学習会）」を行いました。翌日のtoyoノートには、「小学生の問題は意外と難しかったけど、しっかり教えることができました。（2年）」「簡単なものだけでなく、少し難しいものもあって、私も勉強になりました。（1年）」等の感想が書いてあり、中学生にとっても、とてもよい経験ができたことが伺えました。“校種の枠を超えて、東陽っ子の「育ち」と「学び」の適時性と連続性を重視した指導の展開へ”11年前に掲げられた理念を継続・発展させながら、東陽小学校の先生方と共に、もに新しい学校教育を創造してまいります。

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（　　）